

校長室だより

令和2年7月31日
東根市立東根小学校

安全安心な夏休みでありますように

本来ならば、50年振りの東京オリンピックの開催に日本中が熱狂しているはずだったのですが、コロナ禍による自粛の嵐が吹きまくり、イベント開催の延期や中止、人々の行動の制限等を行わなければならない状況です。

学校教育も、1学期に予定されていた学校行事の延期や中止が決定されました。延期した行事も今後、本当に可能なのかどうかを総合的に判断しなければなりません。何よりも優先されるものは子供たちの安全安心です。実施するならば、安全に対する配慮を最大限に行った上でなければならないと考えています。開催の際には、保護者の皆様にご理解いただけるよう説明し、安全上のご協力をお願いいたしますのでよろしくお願いいたします。

さて、明日から19日間の夏休みが始まります。19日間でも他市町村に比べると長い夏休みとなっています。これは、本校が午前5時間制を導入していることにより、授業時間の確保がなされているからです。午前授業でも、5時間の授業ができるのは本校のメリットです。地区内で、最も早く導入した制度ですが、現在は、大森小や神町小、楯岡小も本校にならって導入しています。これからますます増えていきそうです。

例年ならば、「夏休みでなければできないことに積極的にチャレンジしてください」と子供たちに言うのですが、今年は、コロナ禍と休業期間の短縮もあり、無理をしないで安全安心に留意して過ごしてくださいと言わなければなりません。その上で、夏休みならではのチャレンジをしてほしいと思います。チャレンジというと冒険や運動のような肉体的なアクティブさをイメージしますが、頭や心のアクティブさも大事にしたいと思います。特に、課題を見つけ、計画を立てて実験や観察、調査を行いまとめる自由研究は、頭をアクティブにフル稼働させるチャレンジです。時間を忘れて制作に没頭する絵画や工作も素晴らしいチャレンジです。好きな本を読んで、自分なりのものの見方、感じ方を表現する感想文へのチャレンジもよいと思います。決められた問題を解く学習も大切ですが、自分で新たなものをつくり出す創造的な学習は、これからの時代を生き抜いていく子供たちに是非とも必要なものです。各学年の夏休みの課題一覧をよく見て、計画的に取り組んでほしいと思います。

感染の第二波が来ていると言われ、夏休み中も楽観できない状況にあります。感染防止の三つの基本「身体的距離」「マスクの着用」「手洗い」の徹底をご家庭でもお願いします。安全安心な夏休みとなるよう心から願っています。

